

松田華音・川田知子・遠藤真理 女神たちの室内楽

ロシアで育った俊英・松田華音、多様な器楽との共演でも知られる実力派・川田知子、
リサイタルの他テレビ・ラジオでも活躍する遠藤真理——

国内外で活躍する3人の女神たちによる至高の室内楽と、地元青少年との共演によるコンチェルトをお届けします。



松田 華音 (ピアノ)

©Ayako Yamamoto



川田 知子 (ヴァイオリン)

©Yasuhisa Yoneda



遠藤 真理 (チェロ)

©Yusuke Matsuyama

Program

ショパン:ポロネーズ第6番 変イ長調 Op.53「英雄」 / J.S.バッハ:シャコンヌ 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番より
サン=サーンス:白鳥 / カサド:親愛の言葉 / メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 Op.49

<山口県立下関中等教育学校 管弦楽部の皆さんによる演奏>

ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 Op.67「運命」より 第1楽章 / J.シュトラウスII:アルビオン・ポルカ Op.102

<管弦楽部の生徒たちとのコラボレーション>

グリーグ:ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16より 第1楽章

<ピアノ・ソロ:松田華音 コンサート・マスター:川田知子> ※曲目、曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。



山口県立下関中等教育学校 管弦楽部

出演

松田 華音(ピアノ) 川田 知子(ヴァイオリン) 遠藤 真理(チェロ)
山口県立下関中等教育学校 管弦楽部

2024
3/10 日

開演13:30(開場13:00)
下関市民会館 大ホール

●チケット発売日

12月9日(土) ※発売初日のみ、窓口販売10:00~、電話予約・オンライン購入13:00~

●プレイガイド

下関市民会館、ドリームシップ、下関市役所売店、シーモール「ラン」
ローソンチケット(Lコード:62355)、チケットぴあ(Pコード:256-794)
下関市民会館オンラインチケット

全席自由

一般 2,500円

高校生以下 1,000円

◆財団友の会 会員は
一般のみ2,300円

※当日は一般のみ200円増
※未就学児の入場はご遠慮ください。

予約制

無料託児
サービス

2024年2月25日(日)まで要予約
下関市民会館までお問合せください。

X

Instagram

「下関市民会館」ドリームシップ
公式アカウント 更新中!

お問合せ

(公財)下関市文化振興財団
TEL.083-231-6401

ホームページ

<https://scpf.jp>



友の会
ポイント
割引
使えます!

主催:公益財団法人下関市文化振興財団、一般財団法人橋元才平翁記念文化財団 / 後援: KRY山口放送、下関市、下関市教育委員会、下関市文化連合会

◎発熱や体調不良時にはご来場をお控えください。また、マスクの着用は任意となります。混雑時等の状況に応じて着用ください。

松田華音・川田知子・遠藤真理 女神たちの室内楽



松田 華音

Kanon Matsuda (Piano)

6歳よりモスクワで学ぶ。ロシア最高峰の名門、グネーシン記念中等(高等)学校で学び、スクリャーピン記念博物館より2011年度「スクリャーピン奨学生」に選ばれ、外国人初の最優秀生徒賞を受賞し首席で卒業。モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学、2019年6月首席で卒業。2021年モスクワ音楽院大学院修了。

これまでにミハイル・プレトニョフ、ワレリー・ゲルギエフ、アンドレア・パッティストーニ、ピエタリ・インキネン、秋山和慶、円光寺雅彦、尾高忠明、小林研一郎、高関健、飯森範親各氏の指揮の下、ロシア・ナショナル管弦楽団、マリンスキー歌劇場管弦楽団、プラハ交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。ドイツ・グラモフォンより2枚のアルバムをリリース。2018年かがわ21世紀大賞受賞。

公式HP: <https://www.japanarts.co.jp/artist/kanonmatsuda/>



川田 知子

Tomoko Kawada (Violin)

東京芸術大学を首席で卒業。1991年第5回シュポア国際コンクール優勝。ソリストとして国内外で活躍しているほか、コンサートミストレス、室内楽や後進の指導など多方面でも活躍。2003年第33回エクソンモービル音楽賞、洋楽部門奨励賞受賞。平成15年度国際交流基金派遣事業でトルコ、エジプトでリサイタルを行い、2007年にはイェヌー・ヤンドゥー(ピアノ)とブダペストでデュオ演奏会を行った。チェンバロの中野振一郎他、様々な器楽奏者との共演に意欲的に取り組んでいる。2019年東京文化会館小ホールにてバッハ無伴奏全曲演奏会を行い絶賛された。マイスター・ミュージックより「J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ」、ヴィオラの須田祥子との「スターライト〜ヴァイオリンとヴィオラの二重奏〜」などCD11枚をリリースしている。宮崎国際音楽祭には毎年参加し、ピンカス・ズーカーマンと室内楽で共演。洗足学園音楽大学講師、東京芸術大学音楽学部非常勤講師。



遠藤 真理

Mari Endo (Cello)

第72回日本音楽コンクール第1位、2006年「プラハの春」国際コンクール第3位(1位なし)、08年エンリコ・マイナルディ国際コンクール第2位。

ジャン・ピエール・ヴァレーズ、山田和樹など国際的に活躍する指揮者やウィーン室内管、プラハ響と共演するなど国内外で高い評価を得ている。現在ソリストとして活動すると共に読売日響のソロ・チェロ奏者も務める。

2019年12月にはショスタコーヴィッチと坂本龍一のトリオ・アルバムを2枚同時発売。現在ソロ4枚とトリオ3枚のCDアルバムがエイバックス・クラシックスよりリリース。NHK大河ドラマ「龍馬伝」紀行の演奏(第3部)、2012年から8年間NHK-FM「きらくら!」(全国放送)のパーソナリティを務める等テレビ、ラジオでも活躍中。2009年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

遠藤真理オフィシャル・ウェブサイト

<http://endomari.com>



山口県立下関中等教育学校 管弦楽部

本校管弦楽部の創部は、山口県立下関第一高等学校時代まで遡ります。当時は弦楽合奏に取り組んでいましたが、昭和54年度に管・打楽器を加えて本格的なオーケストラになりました。20年前に山口県立下関中等教育学校が創立されてからも活動を続け、本日まで至る伝統ある部活動です。

今年度7月に6回生が引退してからは、1回生から5回生までの部員41名で、クラシック音楽を中心に時には映画音楽も演奏しています。現在は、ベートーヴェン作曲: 交響曲第5番「運命」や、ロッシニ作曲: オペラ「泥棒カササギ」より序曲、などの練習に励んでいます。

今回は、各楽器のプロの方たちと共演できるということと部員一同張り切っています。プロの方々から様々なことを吸収し、さらに成長できる演奏会にしたいと考えています。

橋元才平翁とFamily Concert

戦前より下関で事業を起し東京にも進出した実業家。下関を愛し、下関の文化振興に寄与したいと、下関市民会館建設に多額の寄付を行い、その開設に貢献し、あわせて会館の維持と有効利用のため更に私財を基金として財団法人下関市民会館協会の(現・一般財団法人橋元才平翁記念文化財団)を設立した。ブロンズ像13体の設置、スタインウェイD274の寄付など施設環境整備に尽力。1974年紺綬褒章受章。

1997年82歳で他界。青少年が文化に親しんで欲しいという氏の遺志をくみ、(一財)橋元才平翁記念文化財団の事業として、国内外で音楽活動を展開している一流アーティストに、地元の小中学校及び高等学校の児童、生徒と一緒に出演していただき、手作りのしかもご家族と一緒に楽しめるコンサートとして、毎年1回(公財)下関市文化振興財団が主催し、今年で26回目を迎える。